

# 1. 芦田川下流ブロックの概要

## 1.1 ブロックの概要

芦田川は、その源を広島県賀茂郡大和町蔵宗（標高 570m）に発し、世羅台地を貫流して矢多田川、御調川の支川と合流し、府中市に至り、その下流で神谷川、有地川、高屋川等を合わせ、神辺平野を流下し、さらに瀬戸川を合わせて、福山市箕島町において瀬戸内海燧灘に注ぐ、全流域面積は 860km<sup>2</sup>、幹線流路延長 86km の一級河川です。

芦田川流域のほとんどは広島県域内に位置しますが、下流域高屋川上流の一部は岡山県域に含まれ、流域市町は 6 市 12 町に達しています。

流域の地形は、上流域で甲山盆地を中心とする標高 200m～500m の台地からなり、下流域では、神辺・福山平野に代表される沖積平野が発達しています。概して芦田川は、山地河川となる上流側では屈曲が多く、平坦地を流れる下流部では穏やかな流れを見せています。

また、流域内には、三川ダム、御調ダム、藤尾ダムなどのダムが築造され、さらに平成 9 年 7 月には国土交通省所管の多目的ダム八田原ダムも竣工し、治水・利水面での貢献が期待されています。

芦田川下流ブロックは、芦田川の下流部に位置する福山市、深安郡神辺町、府中市、神石郡三和町の広島県域 2 市 2 町にまたがる流域で、一級河川芦田川の御調川合流点下流に注ぐ支川流域から構成されています。

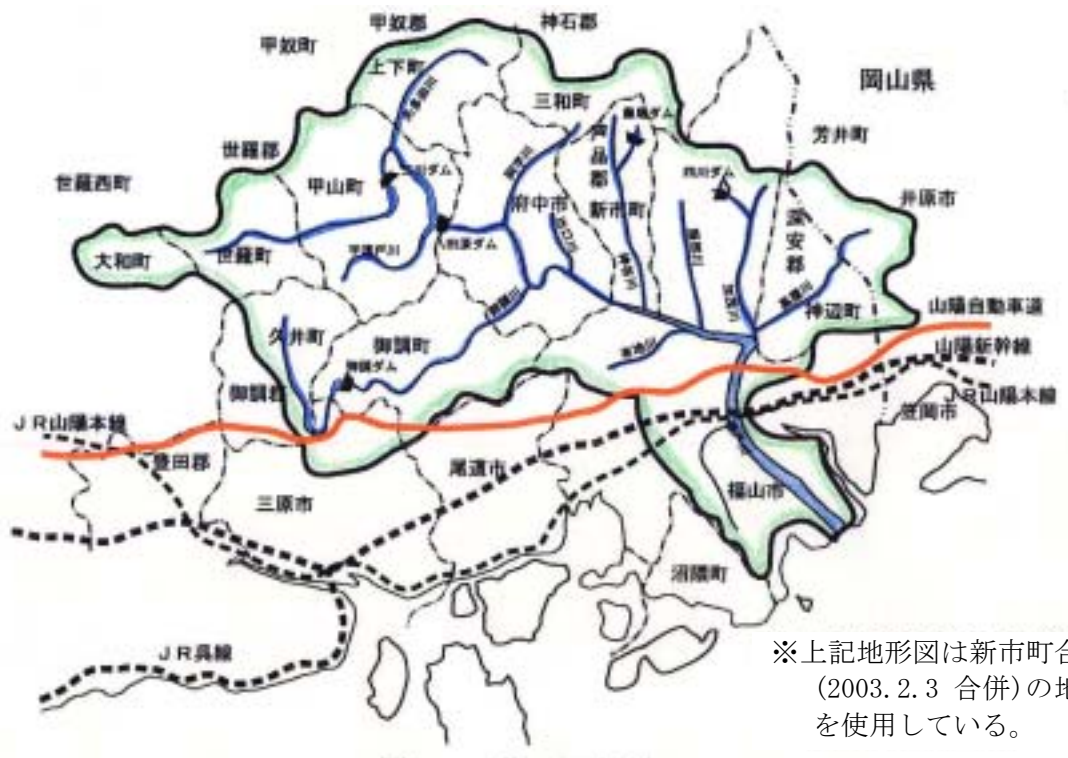


図-1.1 芦田川流域概要図

## (1) ブロックの自然環境

気候は、年間降水量の平均で1,200～1,300mm程度であり「瀬戸内海気候区」に属しています。瀬戸内沿岸部に近い福山に比べ、上流側の府中では1割程度年間降雨量が多く、季節的には、冬期に少なく梅雨期の5月から7月、台風期の9月に降雨量が集中する傾向があります。また、年平均気温は14℃～16℃であり、下流の瀬戸内沿岸部に比べ上流側の府中では1℃程度低い傾向にあります。

地形は、ブロックの北端部、西端部などブロックの外周には小起伏の山地が占め、そのうち山頂付近は吉備高原きびこうげんと呼ばれる標高400～600mの平坦な台地状の地形が続いています。これら山地に囲まれる区域は標高100m～200mの丘陵地、その内側の芦田川本川、高屋川たかがわ沿いには神辺平野、下流側の福山市域では三角州低地が発達した福山平野が広がり、水田、市街地となっています。

地質は、北西部の吉備高原に属する山頂部は粘板岩質岩石、塩基性火山岩質岩石が分布していますが、この地質には、かつての鉱山跡が多く分布しています。山地部と平坦地の間の丘陵地は、瀬戸内沿岸部の山地・丘陵地に流紋岩質岩石が混在するのを除き、ほとんどが粗粒の広島花崗岩類から成っています。また、芦田川沿い、支川の平地部、神辺平野、福山平野などの平坦地では沖積層が広がります。

林相は、かつてはヤブツバキなどの天然林を形成してきましたが、現在では、ヤブツバキクラス域代償植生であるコバノミツバツツジーアカマツ群集が大半となっています。

## (2) ブロックの社会環境

関係市町村における人口の変化をみると、福山都市圏として福山市、神辺町は増加傾向にありますが、その他の周辺市町村においては横ばいか減少傾向にあります。これは福山市の周辺部から利便性の高い都市圏内の人口移動が進んでいることが原因と推測されます。

産業でみれば、流域の北端部の三和町は農林業を主体とする第一次産業が就業人口の3割を占めていますが、そのほかの市町村は第二次、三次産業が9割以上を占めており、特に製造業が盛んです。業種では、福山市では鉄鋼業、府中の家具産業、神辺町の機械・繊維、衣服工業が有名です。また、福山市新市町では衣服のほかに菊も特産品となっています。

芦田川下流ブロックの歴史は古く、古代には府中に備後の国府が置かれるなど、備後地方の政治・経済の中心となっていました。福山市新市町には、素蓋鳴神社すさのお、備後一

宮と呼ばれる<sup>きびつ</sup>吉備津神社があるほか、福山市には瀬戸川と芦田川合流点付近の「草戸千軒町遺跡」、四川ダム上流に位置する「志川滝山城跡」などの埋蔵文化財や「明王院」<sup>みょうおういん</sup>などの国宝・国重要文化財となっている歴史的な寺社が数多く残っています。また、神辺町は江戸時代には宿場町として栄え、本陣として使用された家屋も残されるなど江戸時代にかけても歴史的な地域であったことがわかります。

また、伝統芸能では、福山市新市町の<sup>すさのお</sup>素蓋鳴神社の「茅の輪くぐり」<sup>ちわ</sup>に代表される無病息災を願う伝統行事や、神辺町や福山市に残る「二上り踊り」<sup>にあが</sup>などが、地域の祭りとして伝承されています。

### (3) 芦田川下流ブロック河川管理区間

芦田川下流ブロックの広島県河川管理区間を表-1.1 に示します。

表-1.1(1) 芦田川下流ブロック広島県管理区間一覧

河川名	指定区間		河川延長 km	流域面積 km <sup>2</sup>
	上流端	下流端		
瀬戸川	左岸 福山市瀬戸町大字長和字石田端3384番地先 右岸 福山市瀬戸町大字長和字石田端3392番地先	芦田川への合流点	6.4	52.9
福川	福山市郷分町字境1446番地先の市道橋	瀬戸川への合流点	4.5	7.9
小田川	左岸 福山市山手町字俄谷1984番地先 右岸 福山市山手町字俄谷1994番地先	瀬戸川への合流点	2.8	6.3
猪之子川	左岸 福山市瀬戸町大字長和田平2147番1地先 右岸 福山市瀬戸町大字長和田平1990番1地先	瀬戸川への合流点	2.9	2.2
加屋川	左岸 福山市津之郷町大字加屋字青木138番1地先 右岸 福山市津之郷町大字加屋字川添128番4地先	瀬戸川への合流点	1.3	6.9
河手川	左岸 福山市赤坂町大字赤坂字正田544番地先 右岸 福山市赤坂町大字赤坂字田之迫544番地先	瀬戸川への合流点	5.7	9.8
論田川	左岸 福山市熊野町字段原甲1451番1地先 右岸 福山市熊野町字茶黒甲957番2地先	瀬戸川への合流点	5.3	16.6
高屋川	左岸 岡山県井原市高屋町字落石7419番2地先 右岸 岡山県井原市高屋町字落石7693番2地先	直轄区間上流端	13.7	142.3
吉野川	左岸 福山市駅家町大字法成寺字池跡2758番地先 右岸 福山市駅家町大字法成寺字四日市1374番地先	高屋川への合流点	5.6	10.2
西川	左岸 福山市駅家町大字法成寺577番地先 右岸 福山市駅家町大字法成寺626番地先	吉野川への合流点	1.1	2.4
新川	深安郡神辺町大字川南3の丁413番1地先の町道橋下流端	高屋川への合流点	1.4	6.8
加茂川	左岸 福山市加茂町大字栗根字小川884番2地先 右岸 福山市加茂町大字栗根字土井283番1地先	高屋川への合流点	8.1	32.7
百谷川	左岸 福山市加茂町大字百谷字宮ノ上甲512番地先 右岸 福山市加茂町大字百谷字城福乙134番地先	加茂川への合流点	2.9	5.3
四川	左岸 福山市加茂町大字北山3056番3地先 右岸 福山市加茂町大字北山3001番1地先	加茂川への合流点	3.8	10.0
谷尻川	左岸 福山市加茂町大字北山3052番9地先 右岸 福山市加茂町大字北山3056番6地先	四川への合流点	0.3	3.4
六反田川	左岸 深安郡神辺町大字道上字渡瀬1439番4地先 右岸 深安郡神辺町大字道上字渡瀬1476番5地先	高屋川への合流点	3.7	6.0
六間川	左岸 深安郡神辺町字十九軒屋小字三の丁267番地先 右岸 深安郡神辺町字十九軒屋小字道上一の丁42番地先	六反田川への合流点	0.7	4.5
箱田川	左岸 深安郡神辺町大字東中条字向山452番地先 右岸 深安郡神辺町大字東中条字梶久1591番地先	高屋川への合流点	5.5	9.0
今信川	左岸 深安郡神辺町大字東中条字池の坊1175番地先 右岸 深安郡神辺町大字東中条字輔田498番地先	箱田川への合流点	1.2	3.4
中溝川	深安郡神辺町大字平野字古市53番地先の町道橋下流端	高屋川への合流点	0.1	0.5
天王前川	深安郡神辺町大字平野字舛田673番2地先の町道橋	高屋川への合流点	0.8	0.8
深水川	左岸 深安郡神辺町大字西中条字深水1760番地先 右岸 深安郡神辺町大字西中条字深水1850番1地先	高屋川への合流点	2.9	3.2
貝谷川	左岸 深安郡神辺町大字西中条字貝谷263番地先 右岸 深安郡神辺町大字西中条字貝谷256番10地先	深水川への合流点	0.6	1.1

表-1.1(2) 芦田川下流ブロック広島県管理区間一覧

河川名	指定区間		河川延長 km	流域面積 km <sup>2</sup>
	上流端	下流端		
ドウドウガワ 堂々川	左岸 深安郡神辺町大字下御領字米道甲82番1地先 右岸 深安郡神辺町大字湯野字迫山3番1地先	高屋川への合流点	1.5	2.7
タケダガワ 竹田川	左岸 深安郡神辺町大字上竹田字若林695番1地先 右岸 深安郡神辺町大字上竹田字境前696番地先	高屋川への合流点	4.7	21.3
ハザマガワ 狭間川	左岸 深安郡神辺町大字竹田字小角1394番地先 右岸 深安郡神辺町大字竹田字郷戸522番地先	竹田川への合流点	2.0	6.1
シミスガワ 清水川	左岸 深安郡神辺町大字上御領字奈良原300番1地先 右岸 深安郡神辺町大字上御領字今平3012番地先	高屋川への合流点	2.5	2.6
ハツリガワ 服部川	左岸 福山市駅家町大字服部本郷字雨引353番2地先 右岸 福山市駅家町大字服部本郷字段原947番2地先	芦田川への合流点	7.9	26.9
オヤマダガワ 小山田川	左岸 福山市駅家町大字新山1262番2地先 右岸 福山市駅家町大字新山3002番地先	服部川への合流点	3.3	3.6
ホナガタニガワ 本永谷川	左岸 福山市駅家町大字服部永谷字砂池ノ上乙617番地先 右岸 福山市駅家町大字服部永谷字カクイ峠621番1地先	服部川への合流点	1.5	2.3
ニシタニガワ 西谷川	左岸 福山市駅家町大字今岡字俄669番地先 右岸 福山市駅家町大字今岡字俄578番地先	芦田川への合流点	2.4	5.0
イマオカガワ 今岡川	左岸 福山市駅家町大字今岡字末谷307番地先 右岸 福山市駅家町大字今岡字末谷98番1地先	西谷川への合流点	1.1	1.3
アルシガワ 有地川	左岸 福山市芦田町大字柞磨字三反田749番1地先 右岸 福山市芦田町大字柞磨字大坪838番1地先	芦田川への合流点	9.0	29.6
サイマチガワ 才町川	左岸 福山市芦田町大字福田206番地先 右岸 福山市芦田町大字福田207番地先	有地川への合流点	2.0	0.6
ムカイナガタニガワ 向永谷川	左岸 福山市駅家町大字向永谷字本谷川西1180番地先 右岸 福山市駅家町大字向永谷字本谷川西1016番地先	有地川への合流点	2.0	4.0
イチハラガワ 市原川	左岸 福山市芦田町大字福田字棧敷554番地先 右岸 福山市芦田町大字福田字是来1812番1地先	有地川への合流点	1.7	1.9
クダタニガワ 久田谷川	左岸 福山市芦田町大字下有地1807番5地先 右岸 福山市芦田町大字下有地1821番地先	有地川への合流点	2.1	4.3
ホリマチガワ 堀町川	左岸 福山市芦田町大字上有地字西大谷2536番地先 右岸 福山市芦田町大字上有地字天満筋1058番地先	有地川への合流点	1.7	5.9
トデガワ 戸手川	左岸 福山市新市町大字戸手字細口1450番地先 右岸 福山市新市町大字戸手字細口1409番地先	芦田川への合流点	1.3	5.1
カヤガワ 神谷川	左岸 神石郡三和町大字父木野2218番地先 右岸 神石郡三和町大字父木野2278番1地先	芦田川への合流点	21.9	74.1
キノマルガワ 木曾丸川	左岸 福山市新市町大字宮内字上砂入1270番3地先 右岸 福山市新市町大字宮内字上砂入243番地先	神谷川への合流点	1.4	1.1
カナガワ 金名川	左岸 福山市新市町大字常字垣平2478番地先 右岸 福山市新市町大字常字垣平2477番地先	神谷川への合流点	3.0	3.3
ミタニガワ 見谷川	左岸 福山市新市町大字金丸字市場1852番地先 右岸 福山市新市町大字金丸字花屋1299番地先	神谷川への合流点	0.7	9.2
チチオガワ 父尾川	左岸 福山市新市町大字藤尾3939番地先 右岸 福山市新市町大字藤尾3938番3地先	神谷川への合流点	5.4	17.9
フジオガワ 藤尾川	左岸 神石郡三和町大字父木野字江立明見川東2144番地先 右岸 神石郡三和町大字父木野字江立田ノ尻2258番地先	神谷川への合流点	4.0	10.0
スナガワ 砂川	左岸 府中市元町字鯛免45番地先 右岸 府中市元町字片岡687番2地先	芦田川への合流点	3.7	12.8
デグチガワ 出口川	左岸 府中市荒谷町字別両路2番2地先 右岸 府中市出口町字赤岩の上ミ581番の甲1地先	芦田川への合流点	2.4	11.9

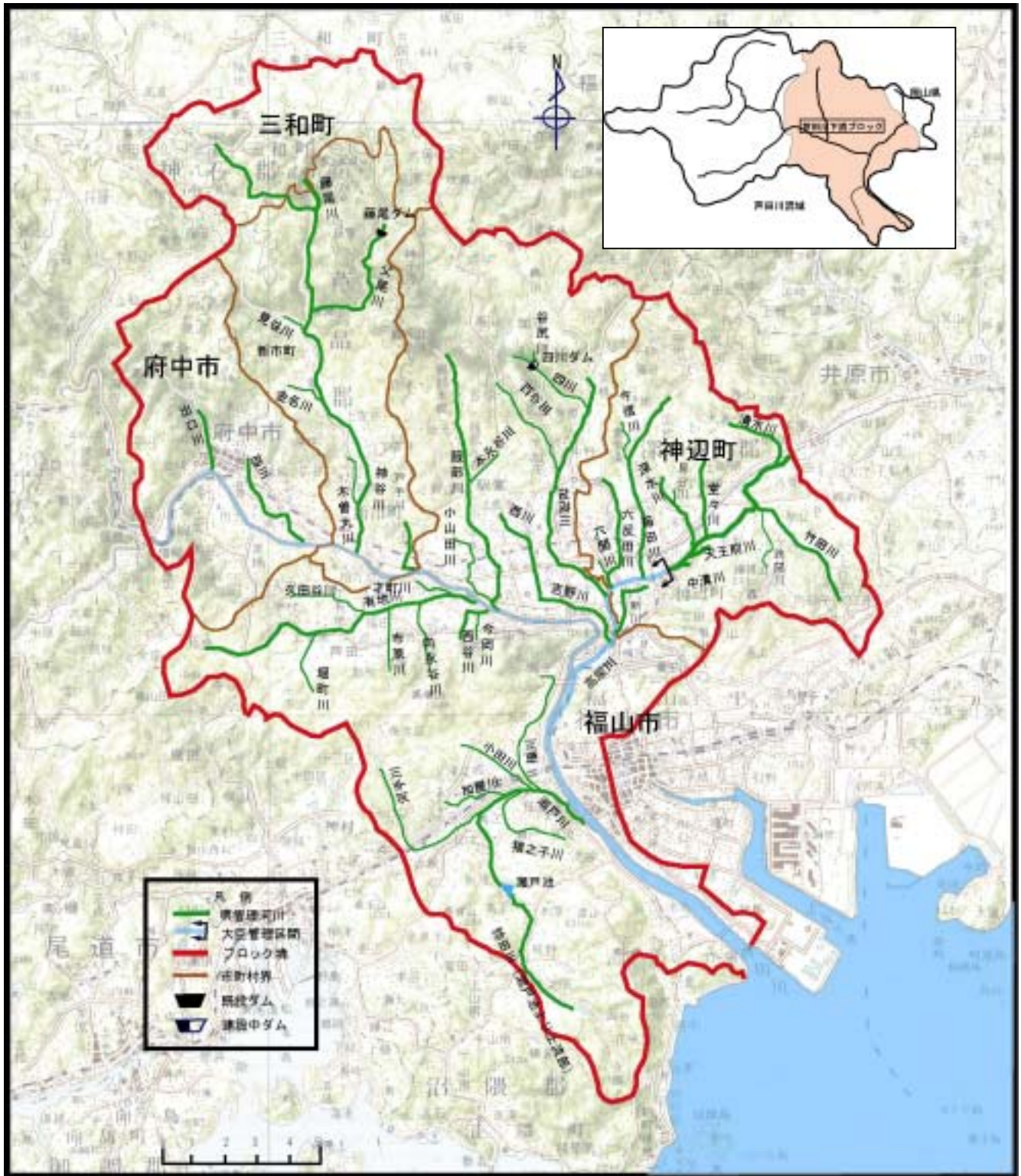


図-1.2 芦田川下流ブロック対象河川  
 ※ 上記地形図は新市町合併前(2003. 2. 3 合併)の地形図を使用している。